

【日時】 2023年4月7日（金）
【天候】 小雨
【参加者数】 63人
【行先】 岡山県自然保護センターの丹頂と和気神社
【行程】 高槻駅(8:20発)⇒高槻IC⇒新名神・山陽道⇒和気IC⇒岡山県自然保護センター(昼食、11:30～14:30)⇒サッポロビール(14:45～15:15)⇒和気神社(15:50～16:10)⇒和気IC(16:25)⇒山陽道・新名神⇒高槻駅(18:30着)

4月7日今年初めてのそら組の活動であるも、当日は雨予報。雨は避けられないと判断して急遽目的地を変更する。当日は小雨ながら雨が降っていた。新人4人を含む総勢63名で2台のバスに分譲し、高槻駅を定刻に出発。途中バス中でクイズを行った。クイズの商品は岡田先生作成の丹頂のブローチ(20個)、見事な出来栄である。



(丹頂のブローチ)

最初の訪問地である岡山県自然保護センターへ到着。到着後研修室を借りて昼食、その後、3人の学芸員の方から当センターのレクチャーを受け、2グループに分かれてセンター内を見学、本日の最大の目的である丹頂の見学。現在飼育数は36羽、本来は一对のつがい放鳥されているが、今年は鳥インフルエンザの影響で今年の放鳥は中止とのこと、残念である。

当センターでは毎年卵を産んで抱卵するが、飼育ゲージに余裕がないために偽卵にすり替えて抱卵さすとのこと。抱卵させないと次年度に産卵しないらしい。

次に湿生植物園を中心に学芸員の案内で植物観察をする。色とりどりの花が咲いており、特にコバノミツバツツジの花がピンク色に満開であり、印象的であった。ある女性が心に残った植物はアリアケスミレ・ミツガシワ・サワオグルマ・キセルアザミとのこと。参加者全員が花を楽しんだ。



(湿生植物園の散策とコバノミツバツツジ)



(放鳥中の丹頂)

保護センターを堪能した後、サッポロビールワイナリーで試飲と買い物。和気神社を参拝した後、帰路についた。バスは順調に走り予定通り18時30分に高槻駅に全員無事帰ってきた。小雨はやまずも、散策にはほとんど影響がなかった。

新人の感想

- 自然保護センターでの丹頂や植物の説明が良くわかりました。
- 本日はありがとうございます。大変楽しかったです。久しぶりの心地の良い運動でした。今後ともよろしくお願いいたします。
- せっかくのカタクリの群生地、雨で見れず残念でした。でも丹頂を観れて里山をゆっくり歩いて植物を観れてよかったです。
- 帰ってきた新人(旧人)懐かしい面々と言葉を交わしながら、楽しい一日を過ごしました。晴れていればもっと楽しかったでしょうに、こればかりはどうしようもありません。

編集後記

4月は旅立ちの季節である。新しい環境への一歩に心を弾ませる人がいる。一方不安を感じている人もいるだろう。新人を含め班編成も刷新され、新鮮な一年が始まった。

今年度初めての活動は新人4名を加え雨ながらも、楽しい一日を過ごせた。今年も皆さん元気に楽しく一年遊びましょう。